

## 第28回SICリーグ 運営要項(2026年度)

(シック)

- 主旨** 本会は少年サッカーを通じて近隣地域チームとの、団員、指導者の相互の交流と親睦、技術の向上をはかり、健全な児童育成の発展に努力する。
- 主催** SICリーグ実行委員会
- 主管** 武里SC(春日部市)・エンデバーFC(野田市)・FC郷州(守谷市)
- 会場** 春日部市大沼G等、参加チームから提供された会場で実施する。  
\* 参加チームからの会場提供で実施する。
- 参加資格** ①小学校4年生以下の選手で構成されたチーム。  
\* 小学校5年女子の参加は、各会場の参加チームに報告・周知の上、認める。  
②スポーツ傷害保険に加入済みの選手。  
③保護者の承認を得ている選手。  
④チームに公認審判員2名以上の帯同を希望します。  
⑤所定の手続きを終えたチームである事。
- 会費** 年間予定・¥10,000 (後日振込先を連絡)・主に景品代・石灰代/会費は年によって変わります。
- 競技規則** ①総当たりリーグ戦を原則として行う。対戦済みはフレンドリーマッチも有ります。  
②8人制サッカーのリーグ戦。  
③リーグ戦の勝点は3点・引分1点・負け0点。  
\* 対戦結果表を作成して、全チームに開示します。  
④試合球は検定4号縫いボール(両チーム持ち寄り)。  
⑤試合時間は30分(15分-5分-15分)、延長は行いません。  
⑥登録人数及び、選手交替は自由で、同じ試合への再出場も認める。  
⑦選手のスパイクは固定式、すね当てを必ず着用する事。  
⑧審判は3審制又は1審制を当日朝の話し合いで決める。  
⑨その他は、日本サッカー協会の競技規則に準ずる。
- 警告・退場** 警告は通算2回で次の試合の出場を停止とする。  
退場の場合は次の試合の出場を停止とする。  
\* 当日のみ有効で次回に繰り越さない。
- 表彰** 優秀チーム、敢闘チーム(複数可)に賞品を送る予定(8割以上試合消化)。
- 運営方法** ①日程は、5月～翌年2月で土曜日、日曜日、祝日とする。  
\* 近年7～8月は熱中症の心配があり、この時期は避けてください。(期中も連絡します)  
②組合せは、提供された試合会場ごとに会場主管チームが決める。(未対戦チーム優先)  
③試合日の変更等は、開催前に出来るだけ早く各チームに連絡する事。  
④1日の試合数(SICリーグ+フレンドリー)は、1チーム最大3試合までを原則とする。  
⑤試合当日参加予定で、欠場又は試合時間に遅れるチームは、必ず、会場責任者に連絡する事。  
⑥月1～2回程度の開催を目指す。  
⑦試合当日、全チーム代表が第一試合30分前に集合し、会場主管チームの主導で打合せを行う。  
⑧雨天等による中止は会場主管チームが6時(前日可)に決定、6時30分迄に各チームに連絡する。  
\* 当日は、会場主管チームの指示に従ってください。
- 審判** 主審・副審(3審の時)割り当ては、当日朝の話し合いで決める。主審は必ず審判服を着用の事。
- 駐車場** ①ゴミは全て持ち帰る事(特に煙草の吸い殻は絶対に捨てて行かない事)  
②車の台数は必要最小台数でお願いします。会場提供チームの指示に従う事。
- その他** ①ケガについては、各チームの責任で対応して下さい。  
②会場には絶対迷惑を掛けず、設備を壊したり煙草の吸い殻・ゴミを捨てたりは絶対にしない事。

- ③問題が起きた時は速やかに、会場責任者に報告をして下さい。(その後事務局へ)  
※事後の対応の悪さで会場が使用出来なくなりますので、注意して下さい。  
④審判の判定には、絶対クレームをつけない事。(保護者の方にも徹底させる)

役員会 運営をスムーズにする為、次の役員を設ける。

委員長 1名  
副委員長 1名  
事務局/会計 1名

- ①役員会は、年間1回以上開催する。

役員の役割 ①試合日程、会場を協議・取り纏めて参加チームに連絡する。

- ②会費の管理を行う。  
③試合結果を参加各チームに報告する。  
④後援団体を探して助成をお願いする。

委員長 小川 哲夫 (武里SC) 携帯:  
mobile:

副委員長 稲谷 俊光 (エンデバーFC) 電話:

事務局 山下 勝博 (FC郷州) 携帯:  
/会計 mobile:  
PC :

会場責任者 会場主管チーム SICリーグ代表者

この規約の記載内容について事実と相違がないことを証明します。

埼玉県春日部市備後東3-17-28

代表者(委員長)小川哲夫

年月日:1998年4月1日

設立

